

## NY マーケットレポート (2017年5月24日)

NY 市場では、序盤に発表された米中古住宅販売件数が市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルはやや軟調な動きとなった。ただ、FOMC 議事録で米景気の堅調な回復が確認されるとの期待感を背景にドルは底固い動きとなり、また株価や米国債利回りの上昇も加わり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

そして、5月のFOMCの議事録が公開され、近く利上げが適切になるとの見方が示されたものの、最近の弱含みの経済指標が一時的だという証拠を待つのが賢明としたことに反応し、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

### 2017年5月24日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.95	112.05	111.73
EUR/JPY	125.10	125.22	124.97
GBP/JPY	145.20	145.41	144.84
AUD/JPY	83.55	83.70	83.25
EUR/USD	1.1176	1.1192	1.1170

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.96	111.70
EUR/JPY	125.26	124.91
GBP/JPY	145.39	144.79
AUD/JPY	83.63	83.49
EUR/USD	1.1196	1.1174

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.55	112.13	111.50
EUR/JPY	125.12	125.40	125.04
GBP/JPY	144.64	145.17	144.52
AUD/JPY	83.69	83.73	83.48
NZD/JPY	78.71	78.74	78.49
EUR/USD	1.1218	1.1220	1.1169
AUD/USD	0.7503	0.7505	0.7455

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21012.42	+74.51
S&P500	2404.39	+5.97
NASDAQ	6163.02	+24.31
日経225 (CME)	19725	-45
トロント総合	15419.49	-57.45
ボルサ指数	49494.40	+451.88
ボバスタ指数	63257.36	+594.88

#### 5/25 経済指標スケジュール

08:50	【日本】5月対外証券投資
09:00	【シンガポール】1Q GDP
17:00	【ポーランド】4月失業率
17:30	【英国】1Q総合事業投資
17:30	【英国】4月BBA住宅ローン承認件数
17:30	【英国】1Q GDP
17:30	【英国】3月サービス業指数
17:30	【英国】1Q総合事業投資
17:30	【香港】4月貿易収支
18:30	【南アフリカ】4月生産者物価指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】4月卸売在庫
22:00	【メキシコ】4月貿易収支
22:20	【南アフリカ】政策金利発表(時間不確定)
23:00	【メキシコ】1Q経常収支
00:00	【米国】5月カンザスシティ連銀製造業活動指数
01:00	【フランス】4月求職者数合計

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1253.10	-2.40
NY 原油	51.36	-0.11
CMEコーン	371.25	+1.75
CBOT 大豆	948.25	0.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.282%	1.303%
3年債	1.449%	1.484%
5年債	1.785%	1.827%
7年債	2.051%	2.092%
10年債	2.250%	2.283%
30年債	2.923%	2.944%

ドイツ10年債	0.403%	0.410%
英国10年債	1.072%	1.082%

#### 5/25 主要会議・講演・その他予定

- ・ブレイナードFRB理事 討論会
- ・米7年債入札

**NY 市場レポート**

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 4.4% (前回 -4.1%)

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	5/19	5/12	5/5	4/28	4/21	前年同期
申請指数	4.4	-4.1	2.4	-0.1	2.7	-17.9
購入	-0.8	-2.7	1.7	4.2	-1.0	8.7
借換え	10.5	-5.7	-3.3	-4.7	7.2	-36.5
固定金利	4.2	-3.9	2.6	0.3	2.3	-20.1
変動金利	5.9	-5.8	0.4	-3.9	6.9	21.1

21 : 50

◀ 要人発言 ▶

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「バランスシート縮小で市場を動揺させたくない」
- ・「どの FOMC 会合でも利上げの可能性はあると自分は認識している」

21 : 50

◀ 要人発言 ▶

ドラギ ECB 総裁

- ・「フォワードガイダンスから逸脱する理由はない」
- ・「基調的なインフレ圧力は、引き続き低調」

22 : 00

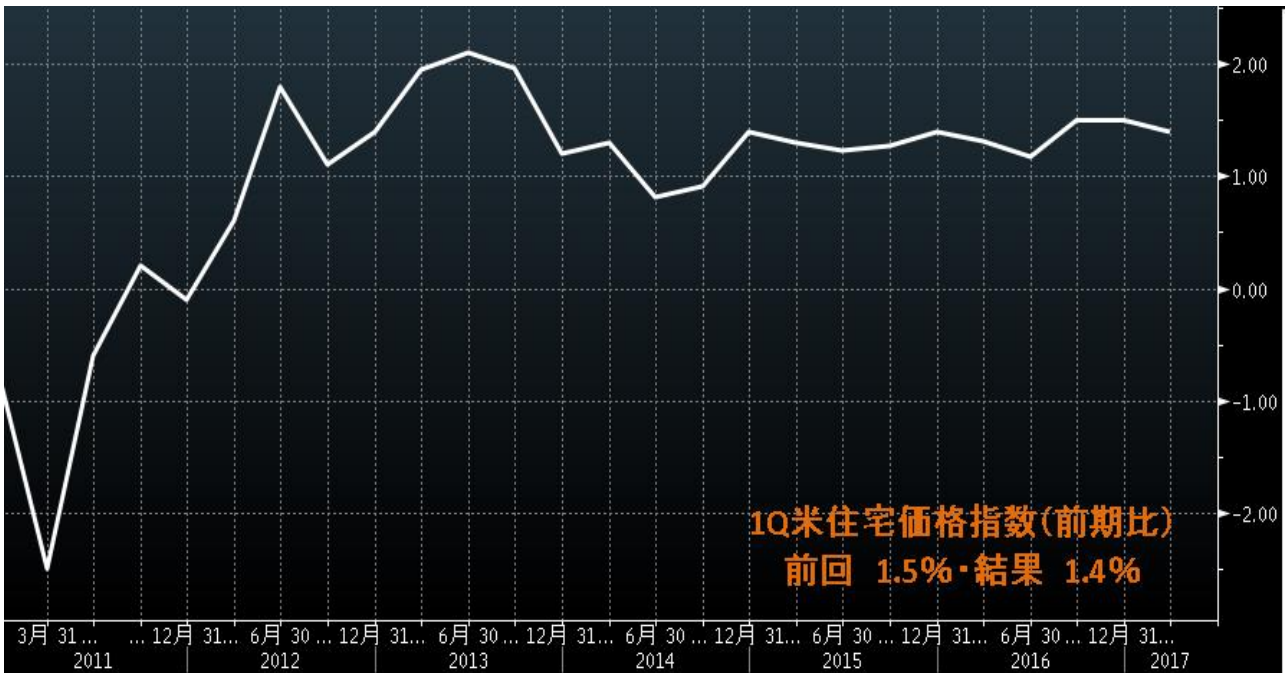
◀ 経済指標の結果 ▶

3月米住宅価格指数 (前月比) 0.6% (予想 0.5%・前回 0.8%)

1Q 米住宅価格指数 (前期比) 1.4% (前回 1.5%)



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米中古住宅販売件数 557万件 (予想 565万件・前回 570万件)  
 前回発表の571万件から570万件に修正

4月米中古住宅販売件数(前月比) -2.3% (予想 -1.1%・前回 4.2%)  
 前回発表の4.4%から4.2%に修正



出所：Bloomberg



**経済指標データ**

**◀中古住宅販売▶**

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
販売戸数	557	570	547	569	551	560
北東部	73	75	69	80	76	80
中西部	136	131	120	129	131	133
南部	230	242	234	231	223	225
西部	118	122	124	129	121	122

(万件)

4月の米中古住宅販売件数は、年率換算で前月比-2.3%の557万件となり、2ヵ月ぶりに減少した。前年比では+1.6%となった。3月に大きな伸びとなった反動が影響したものの、住宅需要は依然として堅調。

①一戸建て住宅は、前月比-2.4%の495万件、前年比では+1.6%。集合住宅は前月比-1.6%の62万件、前年比では+1.6%。

②市場の住宅在庫は、4月末時点で前月比+7.2%の193万件、前年比は-9.0%と23ヵ月連続で前年水準を下回った。販売に対する在庫の比率は4.2ヵ月で、前月比+10.5%だった。

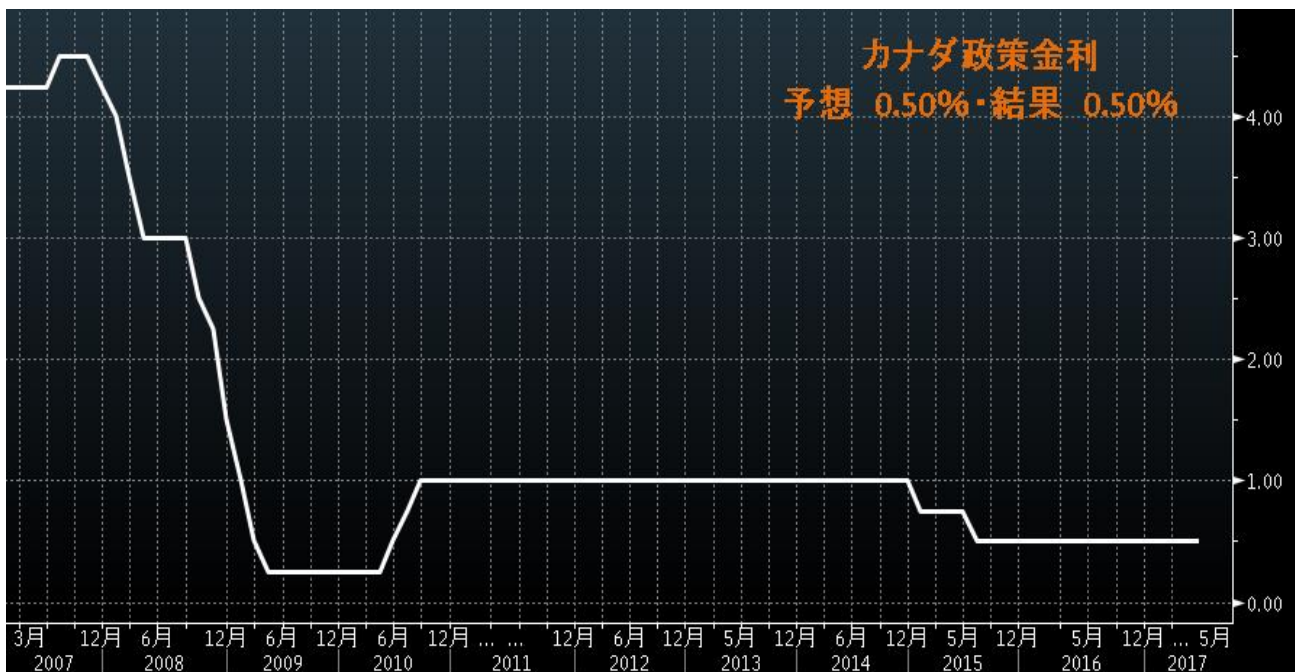
③地域別では、中西部が+3.8%となったが、西部は-3.3%、北東部は-2.7%、南部は-5.0%となった。

④成約物件の中間販売価格は、前年比+6.0%の24万4800ドルと62ヵ月連続で前年同月を上回った。また、平均販売価格は+5.1%の28万7500ドルだった。

23:00

**◀ 経済指標の結果 ▶**

カナダ政策金利 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)



出所：Bloomberg



23:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・443 万バレル減少  
 ガソリン在庫・・・78.7 万バレル減少  
 留出油在庫・・・48.5 万バレル減少  
 クッシングの原油在庫・・・74.1 万バレル減少

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、新規材料が乏しい中、午後に予定される米 5 年物国債入札や 5 月分の米 FOMC 議事録の公表を前に積極的な取引が手控えられ、もみ合いの展開となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.95% (前日 2.94%)、10 年債が 2.29% (2.28%)、7 年債が 2.10% (2.09%)、5 年債が 1.84% (1.83%)、3 年債が 1.50% (1.49%)、2 年債が 1.33% (1.31%)。

《ポイント》

OPEC (石油輸出国機構) は、ウィーンの本部で総会を開き、6 月末に期限を迎える原油協調減産の延長について協議する。各国は減産期間を来年 3 月末まで 9 ヶ月延長し、引き続き相場を支える方向で調整。総会後には減産に参加しているロシアなどの非加盟国も交えて閣僚会合を開き、延長で合意を目指す。

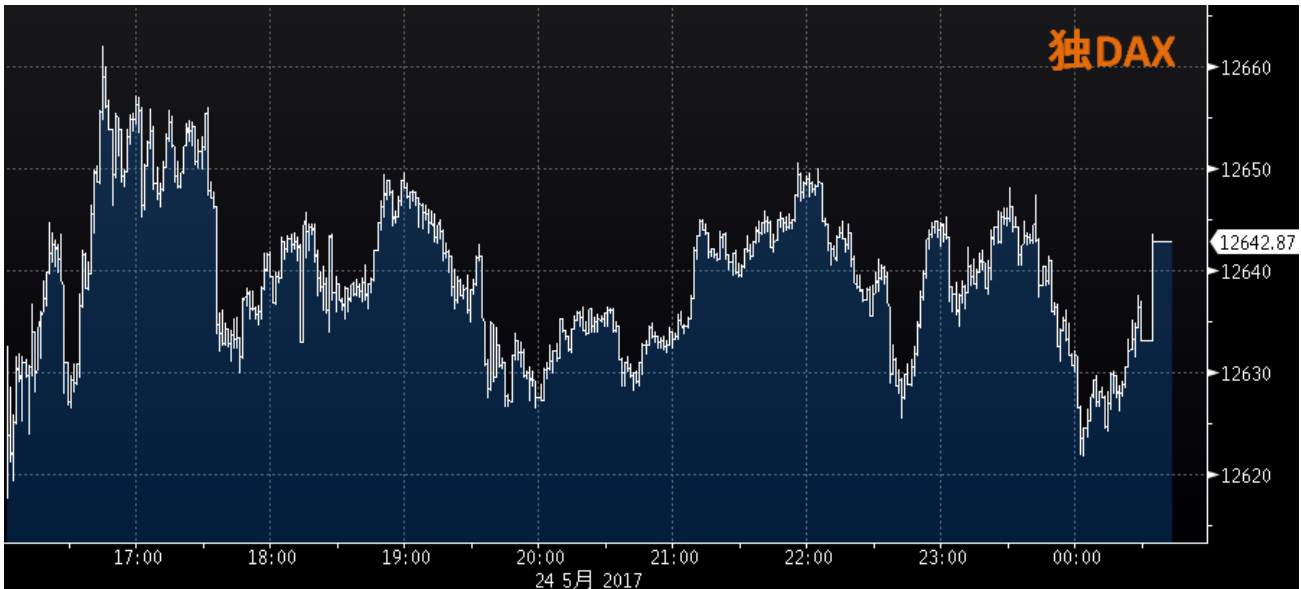
2:00

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り・・・1.831% (前回 1.875%)  
 最低落札利回り・・・1.715% (前回 1.730%)  
 最高利回り落札比率・・・7.84% (前回 36.18%)  
 応札倍率・・・2.67 倍 (前回 2.34 倍)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、企業業績の改善期待を背景に堅調な動きとなった。一方、独 DAX 指数は、自動車大手が排ガス規制逃れに絡んだ不正の疑いで検察当局の捜索を受けたことが圧迫要因となり、小幅安となった。



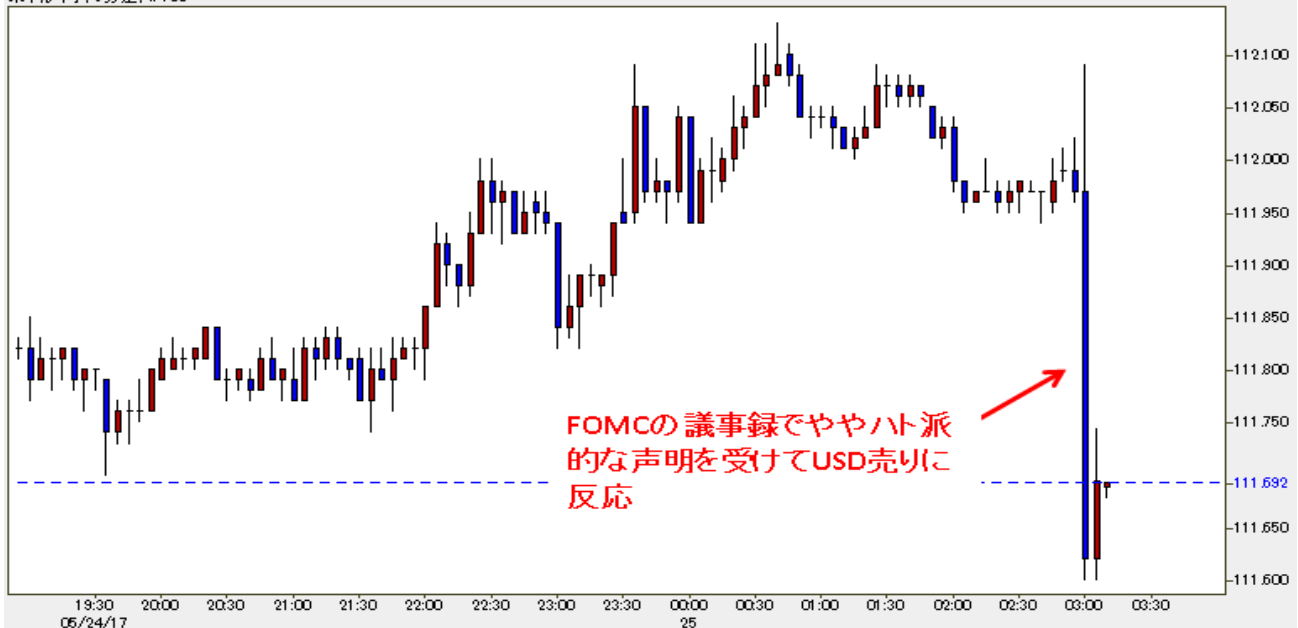
出所：Bloomberg

3:00

《FOMC 議事録》

- ・「追加利上げ前に最近の弱含みの経済指標が一時的との証拠待つのが賢明だ」
- ・「バランスシートは、縮小規模を3ヵ月ごとに引き上げる案もある」
- ・「個人消費は、今後数ヵ月で回復と予想」
- ・「ほぼ全ての当局者が、年内の資産縮小開始を支持」

米ドル-円, 5分足, #100



出所：Net Dania

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 2.40 ドル安の 1 オンス=1253.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、FOMC 議事録の公表を前に積極的な買いが手控えられ、マイナス圏で推移した。その後、FOMC 議事録の内容を受けてドルが主要通貨に対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金買い戻され、時間外取引で一時的にプラスに転じる場面もあった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.11 ドル安の 1 バレル=51.36 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油在庫統計でガソリン在庫が市場予想ほどは減らなかったことが材料視され売りが優勢となった。ただ、OPEC とロシアなど非加盟国が協調減産の 9 ヶ月延長を決定するとの期待を背景に、下げ幅は限定的だった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、FOMCの議事録で米景気の堅調な回復が確認されるとの期待から、主要株価は買いが先行した。ただ、議事録の内容を見極めようとの様子見ムードも強く序盤からやや限定的な動きが続いた。そして、FOMC議事録ではややハト派的な見解を受けて、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米国の主要な経済指標が市場予想を下回る結果となったものの、株価や米国債利回りの上昇もあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。そして、FOMC議事録では、ハト派的な見解が示されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなり、円が買われる動きとなったことから、クロス円も軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート



---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。